

自転車安全利用推進員進捗状況報告書（3月末時点）

令和7年3月31日

氏 名	世田谷 太郎
連絡先	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

活動計画	目的	【「活動プラン」から転記】 現在、自分が居住している集合住宅の集会室で自転車安全講習を開催し、集合住宅の居住者に自転車のルールやマナー等、自転車の安全利用について学んでもらう。
	内容	【「活動プラン」から転記】 毎年、集合住宅では年に一度、防災訓練及び交流会を実施してきた。今年度はそのプログラムに自転車安全講習（45分）を加える。集合住宅理事会には打診済み。
活動実績	実施	【計画した内容の実施状況を記入】 集合住宅交流会開催に向けた打合せに参加し（2回）、実施時間帯、場所、内容、居住者への周知等について調整した。講師については区交通安全自転車課に依頼した。 2月15日に交流会を予定通り開催し、プログラムのひとつとして自転車安全教室を実施した。告知は交流会の案内ちらしの各戸配布により行った。講習を予定通り実施することができた。
	成果	【参加者数、参加者の反応や意見等】 参加者数50名程度。親子連れを含め、幅広い年齢層の参加が得られた。参加者はみんなスライドの画面に注目し、講師の話を集中して聞いていた。終了後に講師への質問も出て、自転車の安全利用への関心の高さがうかがわれた。
自己評価		【計画通り実施できたか、想定した成果はあがったか等】 予定通り実施でき、参加者も多かったので、成功と考えている。終了後に参加者から個別にいただいた意見でも、「自転車が危ないと前から感じていた」、「内容がわかりやすかった」等の声が多かった。
今後の課題		【支援に関する要望等もこの欄に記入】 継続的に実施していくためには、講習の内容や手法を工夫して、単なる繰り返しにならないようにする必要がある。区に工夫を要望したい。 参加者から「自転車の安全利用を図るためには、マンションの住人だけでなく、周辺地域への啓発が必要」との意見をいただいた。その通りであり、周辺地域への自転車安全利用啓発の進め方、自分たちの関わり方、区の支援策等について、区と相談したい。
その他の意見・感想等		集合住宅内のコミュニケーションの確保にも役立つので、自転車安全利用講習とあわせて交流会を開催するやり方を、もっと区内に広められないか。
6月末までの活動予定		【活動予定があれば記入】
来期（7月以降）の活動予定		自転車安全利用推進員としての活動を来期も継続する。理事が交代するので、新たな理事が推進員の申請を行う可能性もある。

※実施の様子がわかる記録写真を添付してください。